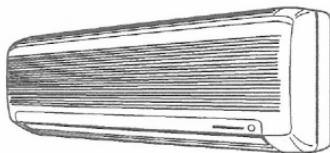


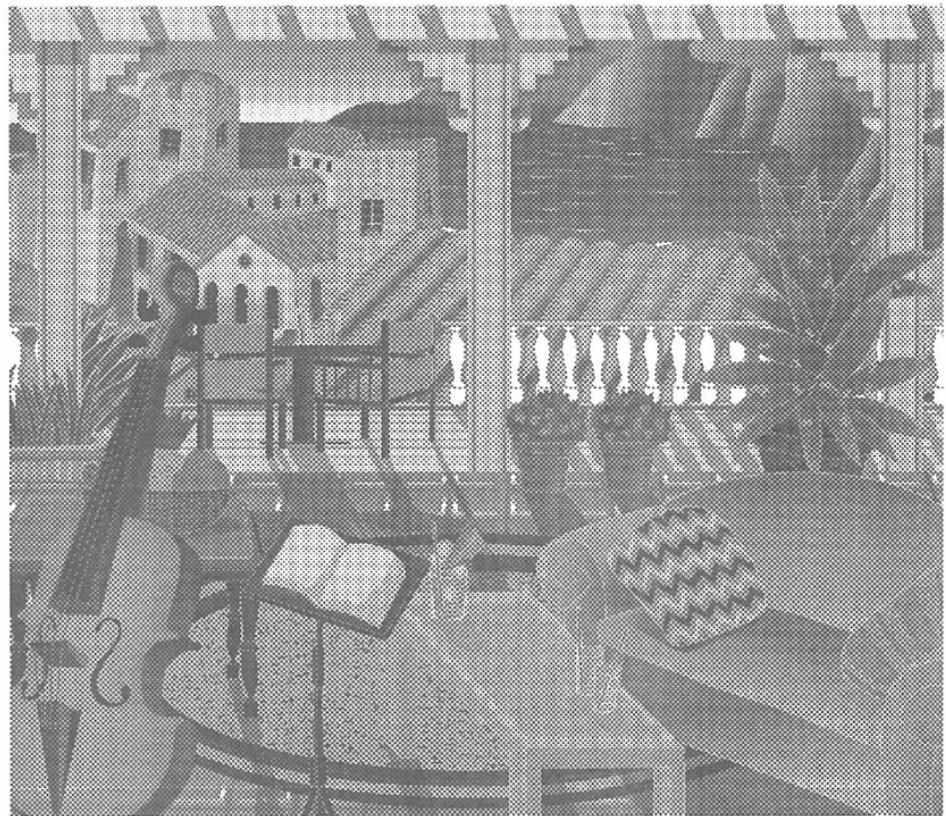
ガスシステムエアコン

組み合わせ室外ユニット



室内ユニット		45-410	
セパレートタイプ	定速	04-410	04-295
マルチタイプ	定速	04-477	04-296

取扱説明書



このたびはガスシステムエアコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくお使いください。

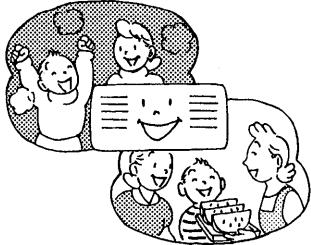
お読みになった後は“保証書”とともに大切に保管してください。

大阪ガス

冬はほかほかとパワフル暖房。夏はひんやりさわやか冷房。
そして、梅雨時にはすっきりドライ。
いつも頼りになります。あなたの暮らしのパートナー!

お客様へ
この取扱説明書を紛失されたときは機器の品名を
確かめ、お買い上げの販売店にご相談ください。

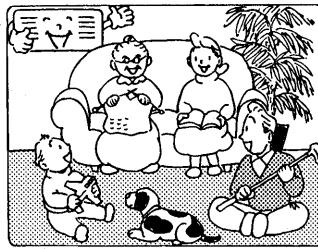
お部屋の状況に合わせて自動的に調節 おまかせ運転(自動運転)



【運転切換】ボタンを「自動」にしておけば、あとは【運転／停止】ボタンを押すだけの簡単操作です。
機器が自動的に暖房・ドライ・冷房を選択し、温度・風量を調節します。

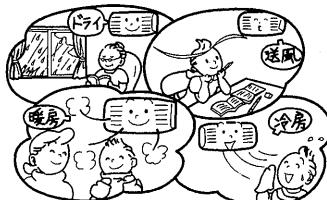
☞ 11ページ

空気を汚さずあたたか クリーン・パワフル暖房



お湯のパワーの暖房だから、お部屋の空気が汚れません。外気の温度に左右されない、力強く安定した暖かさを保ちます。

おこのみの運転に設定したいとき おこのみ運転



あなたのおこのみに合わせて、暖房・ドライ・冷房・送風をお選びください。

☞ 12ページ

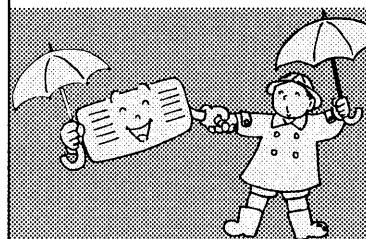
おめざめやおやすみ前にセットすれば快適 入タイマー・切タイマー運転



入タイマー運転
設定した時間後に運転を開始します。
切タイマー運転
設定した時間後に運転を停止します。

☞ 14ページ

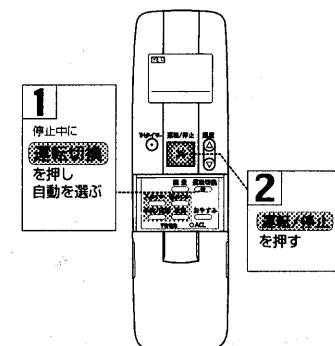
快適ドライ ドライ運転



梅雨どきなどに、室温は少し下がりますが
さわやかに除湿します。

☞ 12ページ

簡単に操作するには



目次

安全上のご注意	3
ご使用になる前に必ず目を通してください	
各部のなまえとはたらき	
(室内・冷房用室外ユニット)	7
(リモコン)	8
運転前の準備	9
運転のしかた	
おまかせ運転	11
おこのみ運転	12
風量・風向調節	13
入タイマー運転・切タイマー運転	14
1時間タイマー運転/おやすみ運転	15
応急運転	16
エアコンのかしこい使いかた	17
お手入れのしかた	19
故障かな?と迷ったら	21
すぐ販売店へ	22
アフターサービス	23
設置について	24
仕様	25

安全上のご注意

正しく扱わないと事故や怪我につながります。特にご注意ください。

安全に関する重要な内容です。安全にお使いいただき、怪我や事故を招かないためにも、よくお読みになり、必ずお守りください。また、日常のお手入れ、お取り扱いに関するご注意もあります。ご確認の上、ご利用ください。

表示の説明

安全上の注意は、危険度に応じて次のような2段階に分けています。安全にご利用いただくための指針としてご理解ください。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が生じる場合が想定されることを表しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示については

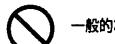
次のような意味があります



一般的な注意



電源プラグを抜く



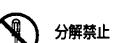
一般的な禁止



回転物注意



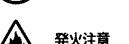
手を触れるな



分解禁止



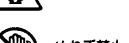
必ず行う



発火注意



アースを接続せよ



ぬれ手禁止



安全な位置に正しく機器を設置（および付帯工事）する

機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。



アース工事を確認する

この機器はアースが必要ですので、アース工事がされているか確認してください。

アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話線などに接続しないでください。

排水ホースは、確実に排水するように配管する

排水ホースが確実に排水するように配管されていることを確認してください。

排水工事が不確実な場合は、屋内に水が漏れて家具などをぬらす原因になることがあります。

漏電ブレーカーを取り付ける

設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。お買い上げの販売店または大阪ガスに相談してください。

漏電ブレーカーが取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。



設置場所の注意

温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には置かない。植物が枯れたり、動物が死亡することがあります。

室内ユニットの下にテレビ等を置かない。水滴が滴下することがあり故障・感電の原因になることがあります。

室内ユニットの吹出口の前に格子を取り付けない。温度調節が正しく行われず火災の原因となります。

壁や棚などから十分に離して設置する。

可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない。万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発・火災の原因になります。

風通しのよい場所に設置する。風通しの悪い場所や、吹出口、吸入口をふさぐと、加熱し、火災や故障の原因になります。



ガス漏れ時は使用厳禁（または“ガス漏れ時の処置”）

火をつけたり、電気器具などを使用しない。

ガス漏れに気がついたときは、下記①と②を行い、大阪ガスの処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差し、および周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

① すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。

② 販売店または大阪ガスに連絡する。

回転物に注意する

機器の吸入口・吹出口に棒をいれたり、ふさいだりしないでください。ファンが高速で回転するので危険です。

火災を防ぐために

機器の上や周囲に燃えやすいものを置かない。

火災の原因になります。

スプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを機器のそばで使用しない。引火・爆発のおそれがあります。

スプレー缶は厳禁

スプレー缶を温風の当たるところに放置しない。

スプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

絶対に分解しない

お手入れが必要なところ以外は、絶対に分解しないでください。

機器の故障の原因となります。また、機器の改造はしないでください。安全装置が働かなくなるなどのおそれがあります。

異常時の処置について

異常を感じたら、使用を中止して、ガス栓を閉じる。

使用中に異常な燃焼、臭気、音が感じられたときや、地震、火災など緊急の場合は、ただちに運転を停止して、ガス栓を開じてください。「故障かな?と思ったら」に従って対処してください。 21ページ

地震、火災など緊急の場合は、運転を停止、ガス栓を閉じる。

あわてずに運転を停止し、ガス栓を開じてください。

安全上のご注意

安全と健康を守るためにご注意ください。

！警告

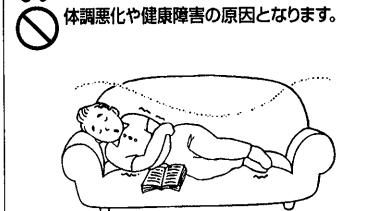
温風の直接当たる場所で就寝しない
低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因となります。

特に次のような方が使用する場合は回りの人々が注意する事が必要です。

*乳幼児・お年寄り・病院患者など自分の意志で体を動かせない人
*激しく疲労している人・深酔いしている人・皮膚の弱い人など



冷風・温風を直接、長時間体に当たらない
体調悪化や健康障害の原因となります。



換気をする

運転中はこまめに換気をする。
他の燃焼器具と一緒に運転するときは、とくにご注意ください。換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



！注意

機器の上に乗ったり、腰かけたりしない



ケガに注意

温風吹出口や空気吸入口などに指をいれない
指をはさみ、ケガをすることがあります。



エアコンを掃除するときは 運転を停止する

運転の停止を確認したあと、必ず、電源プラグを抜いてください。このときファン停止を確認してください。

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。



動植物に直接風を当てない

動植物に悪影響をおよぼすことがあります。



ユニットに花びん、 植木鉢などを載せない

ユニットの上に水の入った容器を載せたりすると、ユニット内部に浸水して電気絶縁が劣化し、故障・感電の原因になることがあります。



リモコンに水をかけたりしない

リモコンに水などをかけたり、分解などのいたずらをしないでください。誤動作や故障の原因になります。



ぬれた手でスイッチを操作しない
故障や火災の原因になることがあります。



エアコンは直接水洗いしない

故障・感電・火災の原因になることがあります。



エアコンの風が直接当たる ところで燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼による、一酸化炭素中毒などの原因になることがあります。

長期使用でいたんだままの据付台で 使用しない

いたんだ状態で放置すると、ユニットの転倒につながり、ケガの原因になることがあります。



お問い合わせ

家庭用製品として扱ってください

この製品は家庭用でのご使用用のようなら使用をすると、機器の寿命が著しく短くなります。

設置状態を確認してください

機器の底面にあたって、次の項目をチェックしてください。

- ① 機器は水平などごく確実に設置できるところに設置されていますか。
- ② 椅の下など落し物による危険性はありませんか。
- ③ 定置など組立なければメンテナンスできない高所に設置されていますか。
- ④ 近隣の家に騒音(運動音など)で迷惑をかけない場所に設置されていますか。

指定の付属品を使用してください

この機器の付属品、あるいは指定のもの以外は使用しないでください。故障や事故の原因になることがあります。

電池交換時に注意してください

リモコンの乾電池は、新しいものと古いものなど、違う種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。挿入方向も間違えないでください。

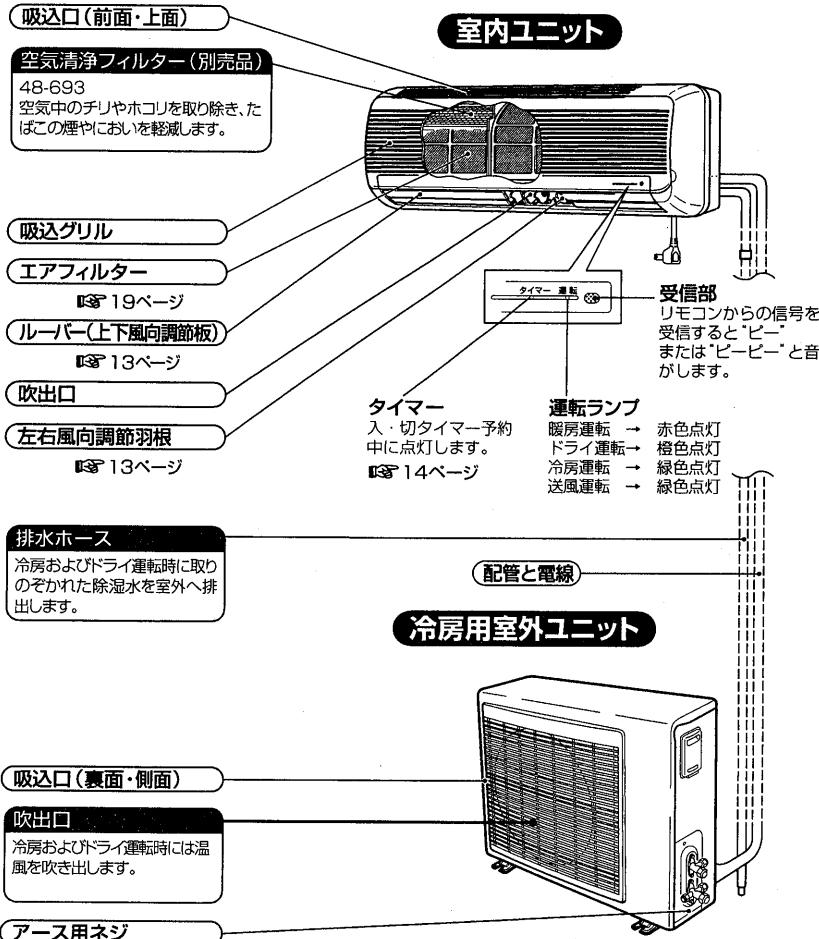
電気が鳴り出したら

電気が鳴り出したら、運転を停止する。
電気が発生した場合は、すみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。電気による一般的な過電流で電子部品を焼損することがあります。

換気もお忘れなく

運転のために、1時間に1～2分程度の換気は必要です。また、同室内でガス・石油暖房など他の使用の場合は、安全のためにも必ず換気をしてください。

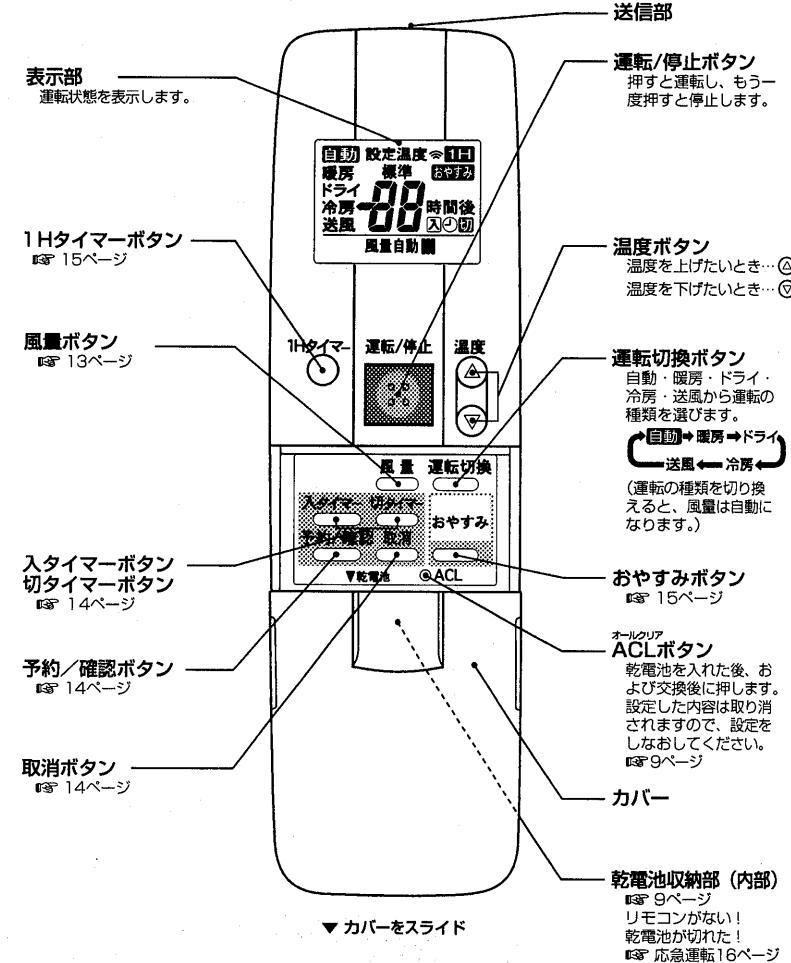
各部のなまえとはたらき



図は45-410と04-410のセットを表わしています。

リモコン

説明のため表示画面すべてを表示してあります。
下の図はリモコンのカバーをスライドさせたときの図です。



運転前の準備

お使いになるときは、
次の準備を行ってください。

まず点検しましょう

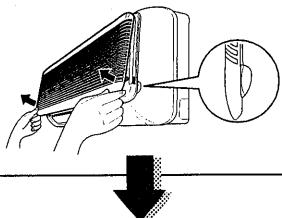
- 機器のまわりに燃えやすいものはありませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？

- 機器の周囲からガスの臭気がしませんか？
- 電源コードはいたんでいませんか？

はじめてお使いになるときには

1. 吸込グリルを開けます。

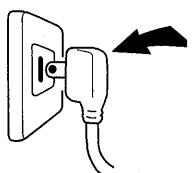
吸込グリルの両端を手前で引き上げると、内側に本体操作部があります。



2. 運転つまみを「運転」の位置に合わせます。



3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



リモコンに乾電池をセットするには

1. カバーの両側を押しながら下にずらしてはずします。

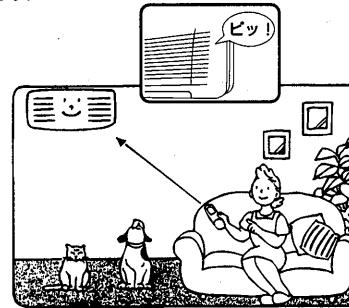


2. 新しい同種の単4形アルカリ乾電池を2本入れます。

3. ペンなどの先の細いものでACLボタンを押し、カバーを取り付けます。

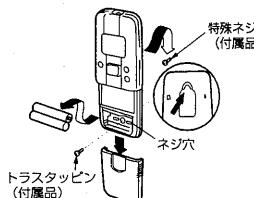
リモコンをお手元でお使いになるときは

- リモコンを操作するとき、および運転中は、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
- 室内ユニットが正常に受信すると、「ピー」または「ピーピー」と音がします。



リモコンを壁などに取り付けてお使いになるときは

- (1) 特殊ネジ（付属品）を壁に止めます。
- (2) リモコンを引っかけます。



注意

- 取り付ける位置で 運転/停止 ボタンを押し、室内ユニットから“ピー”という受信音がしてエアコンが作動することを確認してください。

リモコンを固定する場合

乾電池収納部にあるネジ穴に、トラスタッピングネジで穴をあけながら壁に固定してください。

アドバイス

乾電池について

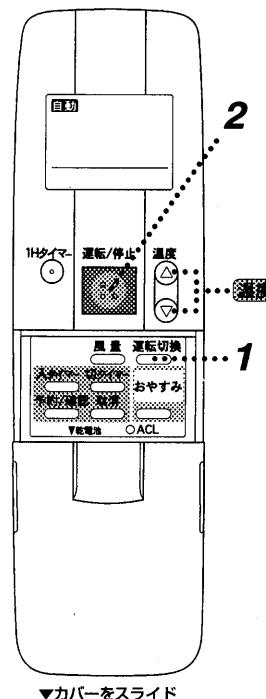
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出しておいてください（乾電池の液漏れで故障することがあります）。
- 乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。ただしリモコンの表示がうすくなったときや、受信部に近づかないと受信できない場合は、2本とも交換してください。交換は必ずリモコンのカバーをすらして内側にあるACLボタンを押してください。
- 必ず、単4形アルカリ電池を使用してください。
- 充電式乾電池は寸法、形状、性能の一部が異なりますので使用できません。

ご注意

- リモコンは、冷風温や日光が直接当たる場所、熱源（電気カーペット、ストーブなど）の近くには置かないでください。また、電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受けつけないことがあります。このような場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本体受信部とリモコンの間に、信号をさざえるようなものを置かないでください。
- リモコンにジュースや水などの液体がかからないように注意してください。
- リモコン使用時に他の電気機器が誤動作する場合は、電気機器を離すか、お買い上げの販売店にご相談ください。
- このエアコンを同じ部屋に2台設置すると個別運転できないことがあります。この場合は、販売店にご相談ください。

おまかせ運転 (自動運転)

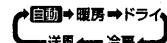
エアコンがそのときのお部屋の状況に適した運転の種類 (暖房・ドライ・冷房) を自動的に選定して経済的に運転します。



おまかせ運転

1. 停止中に **運転/停止** を押し、**自動** を選ぶ

運転/停止 を1回押すごとに



の順で運転の種類が変わります。

2. **運転/停止** を押す

室内ユニットから
“ピーピー”と音がします。

本体表示部

室内ユニットの運転ランプが点灯。

暖房運転...赤色
ドライ運転...橙色
冷房運転...緑色

自動 標準
設定温度

風量 運転切換
おやすみ
運転時間
OCL

●運転の種類がご希望に合わないときは、おこのみ運転 (暖房・ドライ・冷房・送風) にしてください。☞12ページ

設定温度を変えるとき

いずれかの **運転** を押す
室内ユニットから
“ピー”と音がします。

温度
+1
標準



●温度の変更は、1回押すごとに1℃ずつ変化し、標準温度から±4℃の範囲で変更できます。

(変更温度は、運転停止後も記憶されています。)

風量・風向を変えるとき

☞ 風量・風向調節 13ページ

運転を停止したいとき

もう一度 **運転/停止** を押す

おまかせ運転にすると…

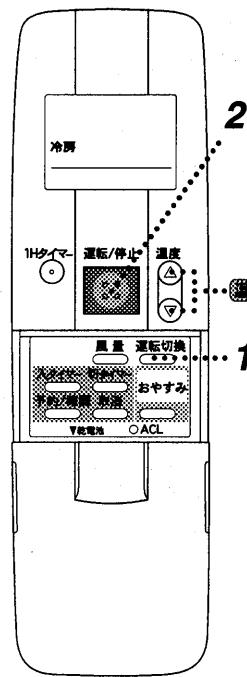
- 室内ユニットの温度センサーが、暖房・ドライ・冷房を自動的に選択します。
(運転停止してから4時間以内に再運転すると、停止前と同じ設定の運転になります。)
- 運転開始時の室温によって運転の種類と設定温度は右の図のようになります。

運転開始時の室温	運転の種類	設定温度	運転ランプ
30℃以上		27℃	
28℃~30℃未満	冷 房	26℃	緑
26℃~28℃未満		25℃	
22℃~26℃未満	ドライ	24℃	橙
22℃未満	暖 房	24℃	赤

- 温度・風量は自動的に設定されますが、風量をおこのみに応じて変えることもできます。なお風量は切り換わるまでに数秒かかります。また暖房運転開始時には冷風防止機能がはたらきます。☞13ページ

おこのみ運転 (暖房・ドライ・冷房・送風運転)

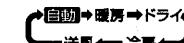
おまかせ運転 (自動運転) がおこのみに合わないとき、ご希望の運転内容に設定できます。



おこのみ運転

1. 停止中に **運転/停止** を押し、**運転** を選ぶ

運転 を1回押すごとに



の順で運転の種類が変わります。

2. **運転/停止** を押す

室内ユニットから
“ピーピー”と音がします。

本体表示部

室内ユニットの運転ランプが点灯。

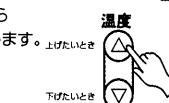
暖房運転...赤色
ドライ運転...橙色
冷房運転...緑色
送風運転...緑色

自動 標準
設定温度
冷房 27
風量

冷房
27
風量

設定温度を変えるとき

室内ユニットから
“ピー”と音がします。上げたいとき



●温度の変更は、1回押すごとに1℃ずつ変化します。
送風運転では設定温度の変更はできません。
(変更温度は、運転停止後も記憶されています。)

下限16℃ 標準 温度の設定範囲 上限30℃

風量・風向を変えるとき

☞ 風量・風向調節 13ページ

運転を停止したいとき

もう一度 **運転/停止** を押す

おこのみ運転にすると…

- 暖房運転開始時には冷風防止機能がはたらき、微風運転や風が出ない場合があります。☞13ページ

ドライ運転について

- 室温が設定温度よりも程度高い場合は、冷房運転と同じ運転を行い、室温が設定温度に近づいてくるとドライ運転になり、室内ファンは不規則な運転を行います。

- 外気温度が低くなったり狭い部屋などで使用すると、設定温度よりも室温が下がる場合があります。

送風運転について

- 風量が自動の場合には風量は「弱」になります。
- 風量は **運転** を押して変更できます。
- 冬期などで他の暖房器具をご使用の場合は、お部屋の空気の循環を行いますので室温のムラが少なくなります。
- 別売の空気清浄フィルターを取り付けると空気中のチリやホコリを取り除き、またはこの煙やにおいを軽減します。

ご注意

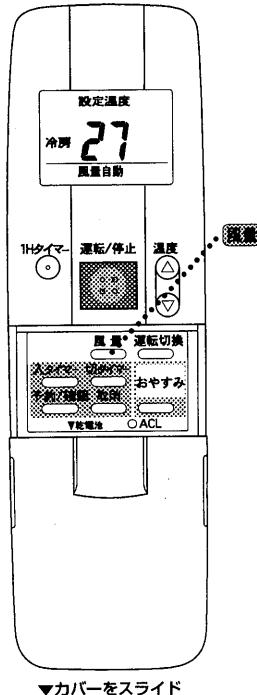
- 冷房・ドライ時にエアフィルターや別売の空気清浄フィルターの目つまりがとんだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。この場合はエアフィルターを掃除し、空気清浄フィルターを交換してください。☞19~20ページ

凍結防止について

- 冬期エアコン停止中でも電源（ブレーカー）を切らないようにしてください。☞16ページ

風量・風向調節

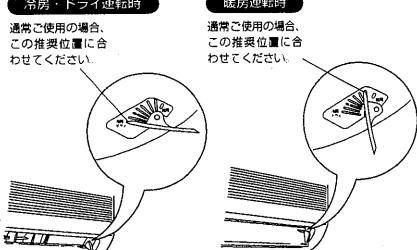
冷気・暖気のかたよりを調節できます。



風量・風向調節

風量・風向調節について

- ルーバーの位置は、下図の推奨位置でご使用ください。

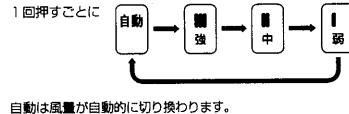


ご注意

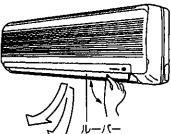
- 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいているとき、またはドライ運転時、室内ファンが不規則な運転をしている場合は、風量の変更はできません。
☞ 12ページ
- 冷房・ドライ運転時、梅雨どきなど湿度の高いときに左右風向調節羽根を大きく左右に曲げたり、ルーバー位置を推奨位置以外で使用すると、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。ルーバー位置は正しくし、左右風向調節羽根をまっすぐの位置にしてください。

風量を変えたいとき

運転中に を押す

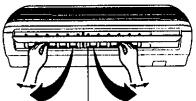


上下の風向きを変えたいとき



吹出口にあるルーバーを手で上下に調節します。
ルーバーを調節する場合は必ず右端をもって行ってください。

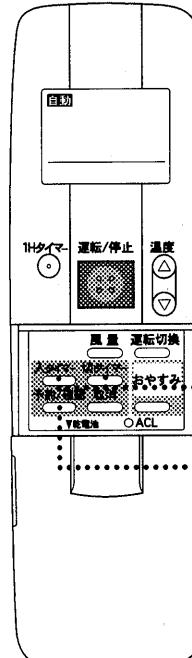
左右の風向きを変えたいとき



吹出口にある左右風向調節羽根を手で左右に調節します。上記の羽根は左右2分割されていますので、両端から3番目の羽根をそれぞれもって行ってください。

入タイマー運転・切タイマー運転

12時間の範囲でお好みの時間に運転を開始または停止できる機能です。



タイマー予約をしたいとき

入タイマー運転

設定した時間後に運転を開始します。

1. を押す

「」が点滅します。
(例) 3時間後に運転を開始したい場合

を3回押す。



または を1回押すごとに1時間単位で表示、12時間後まで設定できます。
設定した時間は次回のタイマー予約時に表示されます。(設定後は残時間表示となります。)

1→2→3→…→12

2. を押す

室内ユニットから「ビー」と音がします。
「」または「」の点滅が点灯に変わります。



取り消したいとき

を押す

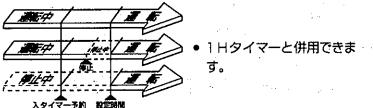
切タイマー運転

・設定した時間になると、リモコンから本体に信号が送られます。リモコンは本体が信号を受信できる位置に置いてください。

- エアコンが運転・停止中にかわらず を押し、本体のタイマーランプが付いた時点から、タイマーがはたらきます。
- タイマー時間の設定は、入・切それぞれ設定できます。入・切タイマー運転の同時予約はできません。

入タイマー運転

・エアコンの運転中に入タイマー時間の予約をすると、エアコンは運転を継続します。入タイマー時間が経過したときのエアコンの状態によって、下図のような動きをします。



切タイマー運転
設定した時間後に運転を停止します。

切タイマー運転

設定した時間後に運転を停止します。

1. を押す

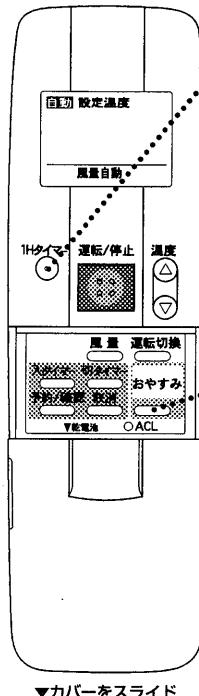
「」が点滅します。

(例) 2時間後に運転を停止したい場合

を2回押す。



または を1回押すごとに1時間単位で表示、12時間後まで設定できます。
設定した時間は次回のタイマー予約時に表示されます。(設定後は残時間表示となります。)



1H(時間)タイマー運転

1時間だけ運転しますので、消し忘れの心配がありません。

運転または停止中に **運転/停止** を押す
室内ユニットから“ピーピー”と音がします。

取り消したいとき
運転/停止 を押す

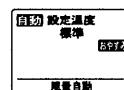
いったん運転を停止して、再度 **運転/停止** を押すと通常運転になります。



おやすみ運転

おやすみ中も快適な環境にしてくれる機能です。
静かな運転音で室温をコントロールします。

自動・暖房・ドライ・冷房運転中に
運転/停止 を押す
室内ユニットから“ピー”と音がします。



取り消したいとき
運転/停止 をもう一度押す

1時間タイマー運転/おやすみ運転

1Hタイマー運転について

- 運転している途中、もう一度 **運転/停止** を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。
- 切タイマー運転中に **運転/停止** を押すと、1時間後に運転を停止し、切タイマーは取り消されます。
- 入タイマー設定中に **運転/停止** を押した場合でも設定時間後に入タイマーはたらきます。

ご注意

- 1Hタイマー運転と切タイマー運転は、後押し優先になります。

おやすみ運転について

- 室内ユニットの風量を自動的に下げます。
- 設定温度は次のように変わります。
暖房時はセッタ1時間後に3°C下がり、それから2時間後さらに4°C下がります。
(つまり、おやすみ運転をセットしてから3時間後には設定温度は7°C下がります。)
冷房・ドライ時はセッタ1時間後に1°C上がり、その状態を継続します。

知っておいていただきたいこと

冬期エアコン停止中の凍結予防運転について

冬期エアコン停止中でも電源（ブレーカー）を切らないようにしてください。冬期外気温が0°C以下になりますと、熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が10°C以下になるとエアコンの停止中は熱動弁を開いて、温水回路などの破損を防すことができます。

しかし、エアコン停止中、他の暖房装置を使った場合には、外気温が0°C以下であっても室内温度が10°Cをこえていると、熱動弁は開きません。このため、凍結予防を行うことができませんので、他の暖房装置を使う場合には必ずエアコンを暖房運転で併用にしてください。

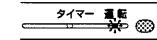
リモコンがない！乾電池が切れてる！
そんなときも大丈夫です。



運転つまみを一度「停止」の位置にしてから、「運転」の位置にもどす

本体表示部

室内ユニットの
運転ランプが点灯。



運転の種類はおまかせ運転になります。☞ 11ページ

停止したいとき
運転つまみを「停止」の位置にする

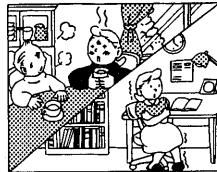
停止後にリモコンが見つかったときなどには、運転つまみを「運転」の位置にもどしてください。

冷房・ドライ運転時の凍結予防機能について

冷房・ドライ運転時、温度条件やエアフィルター・別売の空気清浄フィルターの目つまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあります。事前に室外ユニットの運転を停止させる機能です。

エアコンのかしこい使いかた

こんなふうに使えば、エアコンは快適ライフのパートナーに。健康によく、経済的にも効率のよいおつきあいのヒントです。



室内温度の設定は適温に

寒くなるほどの冷やし過ぎや、汗が出るほどの暖め過ぎは不経済。健康のためにもよくありません。

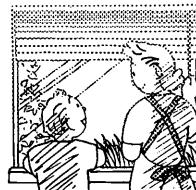


タイマー・おやすみ運転を有効に

冷暖房のかけっぱなしはムダばかりでなく健康にもよくありません。タイマー運転とおやすみ運転で、すっきりぐっすりおやすみタイム。

冷暖房効果をアップ

熱が逃げにくく、日差しもさえぎるカーテンやブラインドは、快適な涼しさ、暖かさを逃がしません。



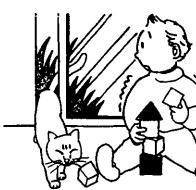
上手に活用 風向調節

暖気は上に、冷気は下にたまるもの。その性質を利用して室温ムラをなくすのが風向調節です。ムダな運転も追放できます。



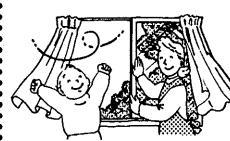
すきま風を追放！

せっかくの冷暖房も、ドアや窓が開いていては効果半減！すきま風がないかどうか、チェックをお忘れなく。



換気もお忘れなく

健康のために、1時間に1~2分程度の換気は必要です。また、同室内でガス・石油器具などをご使用の場合は安全のためにもかならず換気を実行しましょう。



エアフィルターもお掃除を

エアフィルターの汚れは、冷暖房能力低下や、異常音発生の原因になります。吹出口付近に露が付着して滴下することも。電気代のムダにもつながります。



冷房時には熱源はさけて

冷房運転中は、できるだけ熱源をさけたほうが効率よく室内を冷やせます。



快適冷房温度で省エネを

冷房運転のとき、室内と室外の温度差は約5℃以内が最適です。設定温度を1℃上げると約10%も省エネになります。



知っておいていただきたいこと

冷風防止運転について

暖房運転開始時、風量は停止または微風運転になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。

運転条件

暖房時	外気の温度 約21℃以下
冷房時	外気の温度 約21℃以上 43℃以下 部屋の温度 約21℃以上 32℃以下 部屋の湿度 約80%以下
ドライ時	外気の温度 約21℃以上 43℃以下 部屋の温度 約15℃以上 32℃以下 部屋の湿度 約80%以下

●上記条件以外の温度で長時間運転した場合、保護装置がはたらいで運転ができなくなることがあります。

●室内湿度が80%を超えるような状態でエアコンを長時間ご使用されると、エアコン表面に露がついて滴下することがあります。

●室温が20℃以下のときは、冷房運転しないでください。冷房用熱交換器に露がついたら機器の寿命をちぢめる原因になります。

●ご使用中に停電したり、誤って電源プラグを抜いてしまったときには、通電後もう一度運転操作をしてください。

お手入れのしかた

エアコンを長持ちさせるコツ
それはこまめなお手入れです。

お手入れの前…

運転を停止、必ず電源プラグを抜く



シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・40°C以上のお湯は、使用しない
(変形・変色の原因になります。)



室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。
(故障や感電のおそれがあります。)

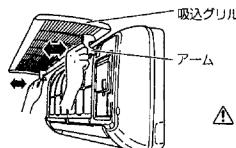
本体・リモコンのお手入れ

柔らかい布でからぶき

- 汚れがひどい場合は、布を40°C以下のぬるま湯か水にひたし、よくしぼってみます。
- 吸込グリルは、取りはずして水洗いすることができます。

吸込グリルの取りはずし・取り付けかた

吸込グリルを全開にした状態で、両手でアームを持って手前に引くと取りはずせます。取り付けは、吸込グリルをほぼ水平にして、アームの軸を本体のくぼみに突き当たるまで押しこみ、はめ込みます。



⚠️ 落み台などを使用になるときは、転倒しないようにご注意ください。

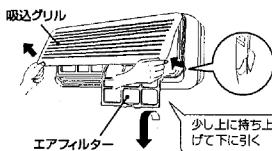
吸込グリルを水洗いする場合

やわらかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
汚れたひどい場合は中性洗剤を使用し、よく水洗いをしてから水気を十分ふき取ってください。

エアフィルターのお掃除

1 吸込グリルを開けて、エアフィルターを取りはずす

吸込グリルの両端を持って吸込グリルを手前に引き上げてから、エアフィルターをはずします。

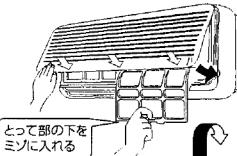


2 掃除機をかけてから水洗いをします



水洗いした後は、日陰でよく乾かしてください。

3 と表示してある方を手前にしてエアフィルターを取り付けます



吸込グリルの両端を持って吸込グリルを開じてから、矢印部分(↑)を押して吸込グリルを固定します。

ご注意

別売の空気清浄フィルターをご使用の場合、汚れた空気清浄フィルターは洗っても再使用できません。お近くの販売店でご購入し、交換してください。

シーズン前の点検をするには

1 電源プラグとコンセントは掃除してから差し込む

電源プラグとコンセントの間にホコリや汚れが付着していると、故障・感電・発熱・火災の原因になります。



2 アース線がはずれていないことを確認する

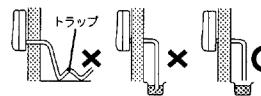
3 長期使用でいたんだままの据付台で使用しない

①エアフィルターを掃除してから取り付けます。
別売の空気清浄フィルターをご使用の場合は汚れ具合を点検してください。
掃除のしかた 19ページ

②室内・室外ユニットの吹出口や吸込口が、他のものでふさがれていないことを確認してください。

③冷房シーズン以外のときは、ガス栓を開けにします。

④排水ホースにつまりやトラップなどのないこと、排水ホースの口がバケツや排水溝の水面にもぐっていないことをご確認ください。



長時間使わないときは

●暖房運転をして、機器内部を乾燥させます。



●運転を停止し、本体の運転つまみを「停止」の位置にしてから電源プラグを抜いてください。



●エアフィルターを掃除してください。
別売の空気清浄フィルターを取り付けた場合は、汚れ具合を点検してください。



●リモコンの乾電池は取り出しておきましょう。



●ガス栓を確実に閉めます。



エアフィルターが汚れると
冷暖房効果が落ち、電気代が
約6%ムダになります。
2週間に1回をめやすに
お手入れしましょう。



故障かな？だいじょうぶ

暖房時

運転してもすぐに温風が出てこない
機械内部が暖まれば、温風が出ます。温風が出るまで、1~2分かかる場合があります。

「チリチリ」という金属音がする
室温調整器が作動したとき、金属やプラスチックの膨張・収縮によるきしみ音です。

水の流れるような音がする

熱動弁が開くと水が循環する音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。

冷房時

冷房運転開始時、「シュー」という音がする
冷房に使用するガス(冷媒)が流れはじめた音です。

冷風吹出口付近に水がつく

使用条件によって、冷風吹出口のまわりに水滴がつくことがあります。そうきんなどでふき取ってください。

いやなにおいが出る

機械に付着したタバコの煙、化粧品、食品などのにおいが吹き出します。また、空気清浄フィルターが汚れていると、におうことがあります。

冷風吹出口から霧が吹き出す

室内の温度条件によって起こることがあります。

運転停止後すぐに再運転しない

室外ユニットに3分間保護タイマーが付いているため、いったん停止させると約3分間は運転を開始しません。

以上、お調べにならても、
なお異常のあるときや、
よくわからないときは、
お買い上げの販売店または
大阪ガスへご連絡ください。



故障かな？お調べください

運転しない

- 電源プラグがはずれていませんか？
- 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
- リモコンの乾電池が切れていませんか？
☞ 9~10ページ
- タイマーがセットされていませんか？
☞ 14~15ページ
- 室内ユニットの運転つまみが「停止」になっていませんか？
☞ 9ページ
- 停電ではありませんか？

よく冷えない、よく暖まらない

- 設定温度が高すぎたり、低すぎたりしていませんか？
- ガス栓は全開になっていますか？(自動、暖房時)
- 風量の表示が「弱」になっていませんか？
- ルーバーの位置は適正ですか？
☞ 13ページ
- エアフィルターにほごりやゴミがつまっていますか？
☞ 19ページ
- 吹出口の前方に障害物はありませんか？
- 室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがっていますか？(冷房時)
- ドアや窓が開いていませんか？
- 在室人員が多すぎませんか？(冷房時)

リモコンの表示がおかしい 信号を受けつけない 受信音がしない

- リモコンの乾電池が切れていませんか？
☞ 9ページ
- リモコンにアルカリ乾電池以外の乾電池を使っていませんか？
☞ 9ページ
- 乾電池交換のあと、ACLボタンを押しましたか？
☞ 9ページ
- リモコン送信部が、本体受信部に正しく向けられていましたか？
- リモコン送信部を本体受信部に向かって、2回続けて[運転/停止]ボタンを押してみてください。

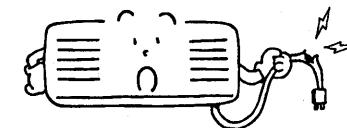
ただちに運転を中止して、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店もしくはもよりの大阪ガスへご連絡ください(暖房ご使用の場合は、ガス栓を閉めてください)。

電源プラグやコードが

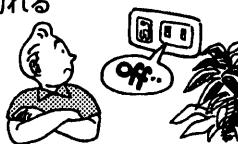
異常に熱い



コードの皮ふくが破れている



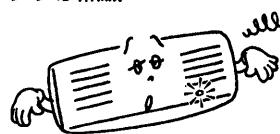
ブレーカーやヒューズが、 たびたび切れる



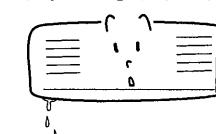
本体に誤って異物や水を入れてしまった



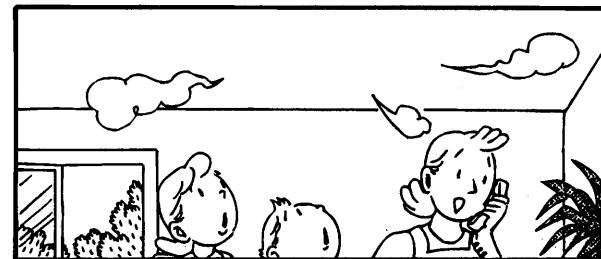
運転ランプが点滅



室内ユニットから水がもれる



ガスくさいと感じたときはスイッチ、電源プラグなどを絶対に操作せずにただちにガス栓を閉めてお買い上げの販売店もしくは大阪ガスへご連絡ください。



アフターサービス

設置について

21ページの「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店、またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。保証期間内は、保証書に記載された内容にしたがい、無料にて修理いたします。

保証について

この商品には、保証書がついています。

お買い上げの販売店で所定事項を記入してお渡ししますから、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間…お買い上げ日から2年間、
ただし、冷凍サイクル部について
は5年間です。

詳しくは保証書をよくお読みください。

●保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに保管してください。



修理を依頼される場合

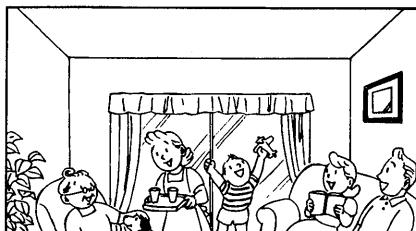
修理をお申しつけのときは、つぎのことをお知らせ願います。

①お名前・ご住所・お電話・道順(付近の印目なども)
②品名(器具本体銘板に記載してあります。)

例●45-410 室内ユニット
04-410 室外ユニット

③異常の様子(表示ランプの状態など、できるだけくわしくお願ひします。)

④訪問希望日



補修用性能部品の保有期間

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。この商品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。

但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

転居または機器を移設される場合

●転居なさるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

また贈答品などお買い上げの販売店が不明の場合は、もよりの大坂ガスにご相談ください。

●増改築などで機器を移設する場合、工事に専門技術が必要になります。お買い上げの販売店、またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。転居・移設にともなう調整や工事の費用は保証期間内でも有料となります。

●銘板に表示してある電源(電圧・周波数)以外の電源では使用しないでください。



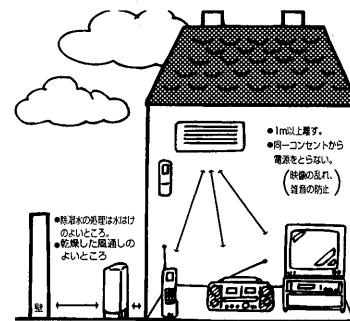
点検整備のおすすめ

●快適にご使用いただくために定期的に点検整備を受けられることをおすすめします。

●点検整備は、お買い上げの販売店またはもよりの大坂ガスにお申し付けください。点検整備の内容は、機能部品の点検・確認及び清掃整備です。この場合は有料となります。

アフターサービスについてご不明の点がありましたら、お買い上げの販売店、またはもよりの大坂ガスにお問い合わせください。

据え付け場所について



●機器(室外ユニット)の重量に十分耐える場所で、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。

●室外ユニットの吹出口からの熱風や運転音が、隣家の迷惑にならないところを選んでください。

●室外ユニットの吹出口の近くに物を置きますと、能力低下や騒音増大のものとになりますので吹出口付近には物を置かないでください。

●可燃性ガスの漏れるおそれのあるところや、蒸気・油煙の発生するところは設置しないでください。

●工場・海浜地区・温泉地帯など特殊なところでご使用になりますと、腐食などにより故障の原因になりますことがあります。

●高温になるものの近くや、積雪その他により、室外吹出口をふさぐような場所には設置しないでください。

●ビルの上階部など、常時強風の当たるところには設置しないでください。

●ノイズを発生する高周波機器、無線機器などがあるところには設置しないでください。

●室内ユニットの下にタンスなどの障害物やテレビなどの電気器具を置かないでください。

●冷房・ドライ運転時、室外ユニットから凝縮水が滴下することがあります。

室外ユニットを天吊り設置した場合は、室外ユニットの下に物を置かないでください。

電気配線について

●電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共にすると、ブレーカーやヒューズが切れることができます。



●感電事故防止のため、アースを取り付けてください。アース線は、アース用ネジに取り付けてください。

●次のようなところには、アース線を接続しないでください。

①水道管(プラスチック部分があり、アースの役目をはしません。)

②ガス管(ガス漏れなどの原因となり大変危険です。)

③電話線のアース・避雷針(落雷のときに大きな電流が流れて危険です)

●据え付け場所によっては、感電防止のため漏電遮断器の取り付けが法規によって義務づけられています。



室内ユニット 45-410型

品名		45-410型
種類		暖房・冷房兼用、セパレートタイプ
電源		単相100V 60Hz
電力	kW (kcal/h)	3.5 (3,000)
運転電流	A	0.4
消費電力	W	40
騒音	dB	40
標準道管	mm	9~13
能力	kW	2.5
運転電流	A	0.4
消費電力	W	40
除湿量	kg/h	1.4
騒音	dB	41
標準道管	mm	7~10
量	kg/m	6.5
製品質量	kg	9
外形寸法	mm	高さ 幅 奥行 270×805×210
付属品	品	取扱説明書 (1)、保証書 (1)、リモコン (1)、乾電池 (2)、設置工事説明書 (1) トラスタッピング(1)、特殊ネジ (1)

冷房用室外ユニット 04-410型

品名		04-410型
種類		冷房専用、セパレートタイプ
電源		単相100V 60Hz
運転電流	A	8.3
消費電力	W	760
騒音	dB	45
製品質量	kg	24
外形寸法	mm	高さ 幅 奥行 530×738×286
付属品	品	保証書 (1)

冷房用室外ユニット 04-477型

品名		04-477型 (定速2室マルチ据置型)
種類		冷房専用、セパレートタイプ
電源		単相100V 60Hz
組合わせ室内ユニット		2.5クラス
冷房能力	kW	2.5
運転電流	A	9.8
消費電力	W	950
組合わせ室外ユニット		2.5+2.5クラス
冷房能力	kW	1.8×2
運転電流	A	10.3
消費電力	W	1,000
騒音	dB	45
製品質量	kg	34
外形寸法	mm	高さ 幅 奥行 540×800×266
高さ×幅×奥行	mm	保証書
付属品	品	

冷房用室外ユニット 04-295型

品名		04-295型 (PS一体型)
種類		冷房専用、セパレートタイプ
電源		単相100V 60Hz
運転電流	A	8.6
消費電力	W	855
騒音	dB	52
製品質量	kg	32
外形寸法	mm	高さ 幅 奥行 750+145 (脚) 278×380
高さ×幅×奥行	mm	保証書
付属品	品	

冷房用室外ユニット 04-296型

品名		04-296型 (定速2室マルチPS一体型)
種類		冷房専用、セパレートタイプ
電源		単相100V 60Hz
組合わせ室内ユニット		2.5クラス
冷房能力	kW	2.5
運転電流	A	9.2
消費電力	W	910
組合わせ室外ユニット		2.5+2.5クラス
冷房能力	kW	1.6×2
運転電流	A	10.3
消費電力	W	1,020
騒音	dB	52
製品質量	kg	36
外形寸法	mm	高さ 幅 奥行 750+145 (脚) 278×380
高さ×幅×奥行	mm	保証書
付属品	品	